

[参考・令和2年12月（確報）] キャッシュレス決済に関する 意識調査結果

令和3年1月19日（火）



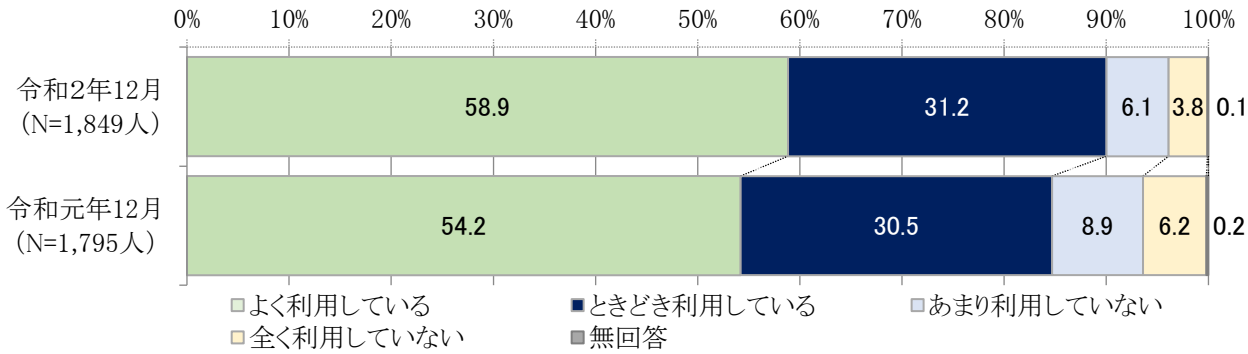
注) キャッシュレス決済に関する意識調査は、物価モニター調査の令和元年7月、12月及び令和2年12月調査のみの設問であったため、令和元年7月、12月及び令和2年12月調査から当該意識調査部分を抜粋し、確報として数値を更新した上で、参考として公表するものである。

1. 意識調査結果

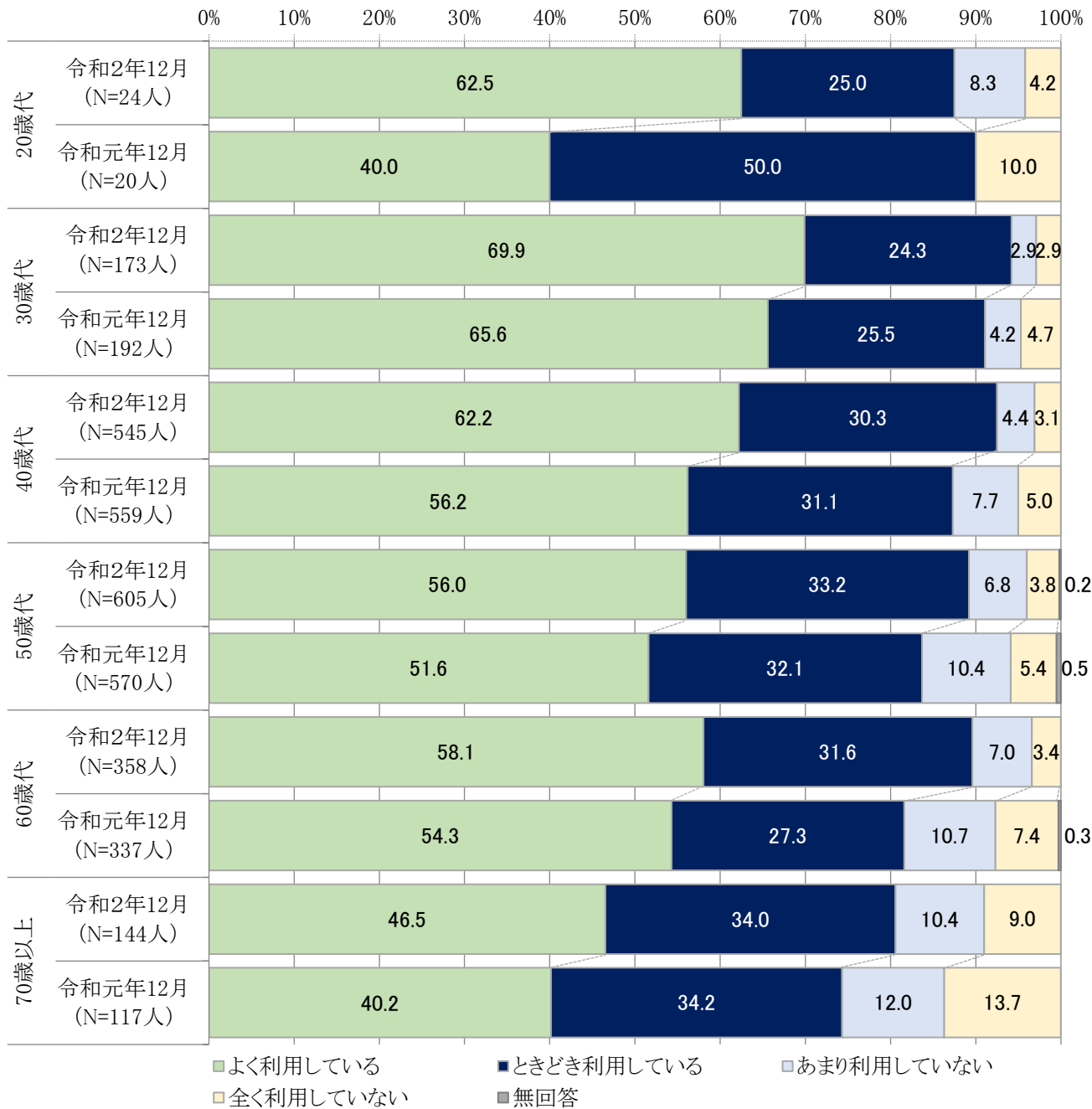
キャッシュレス決済についてお伺いします。

※キャッシュレス決済とは、物理的な現金(紙幣・硬貨)を使用せずに商品・サービスの料金の支払等を行うことを指します(ただし、ここでは銀行等の口座振替、振込等による決済を除くこととします)。

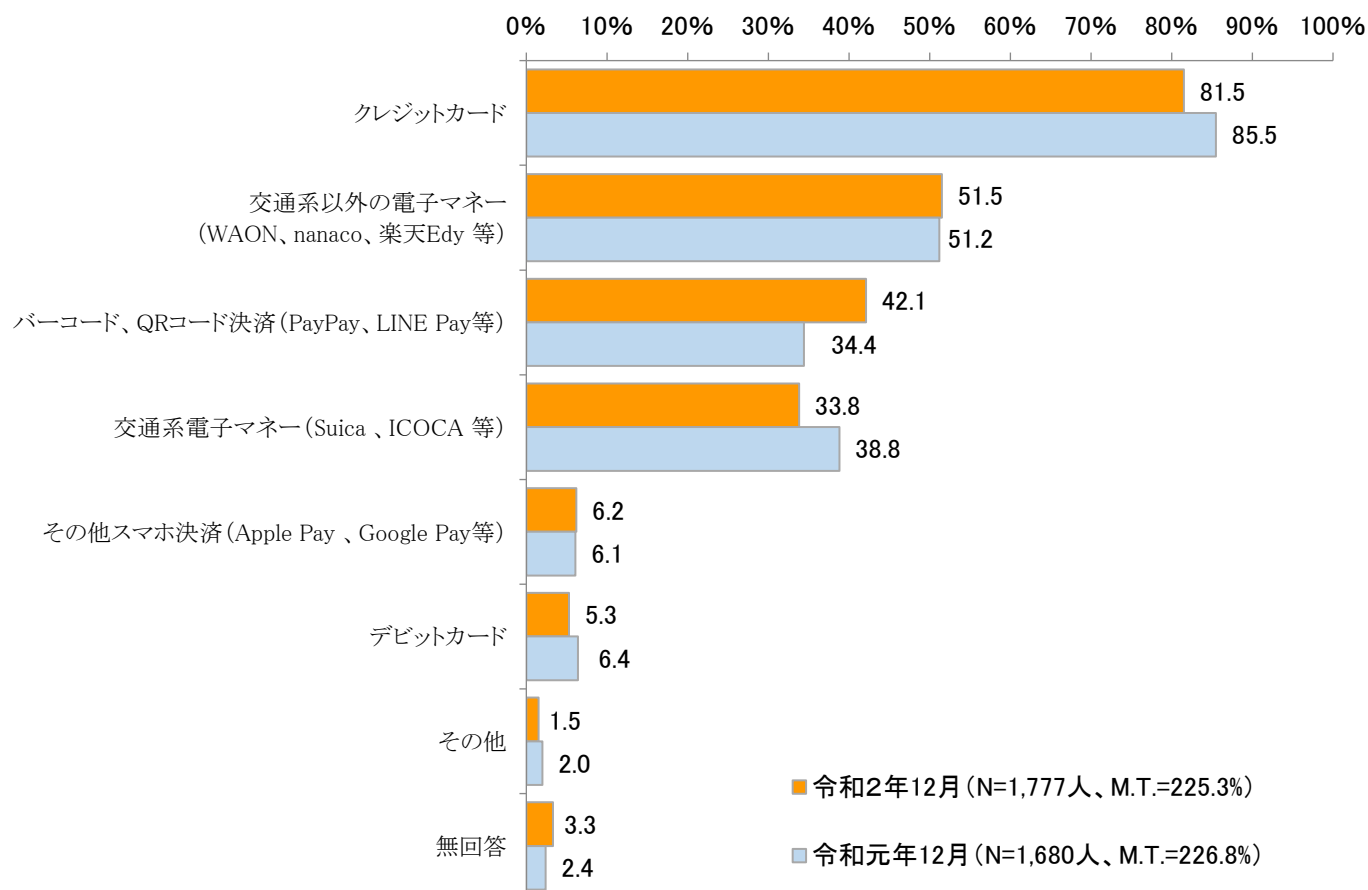
問1 あなたはキャッシュレス決済をどの程度利用していますか。当てはまるものを一つ選んでください。



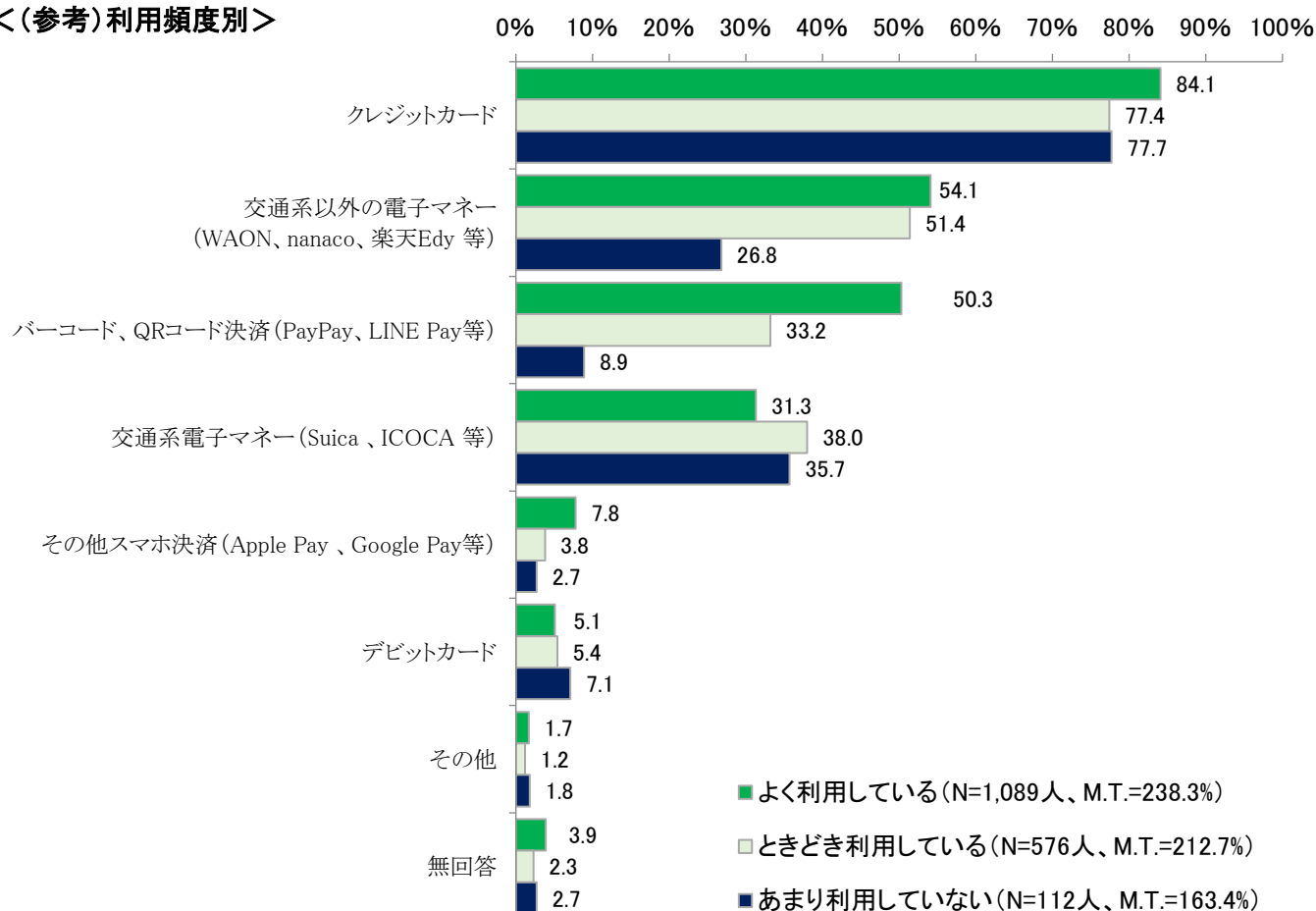
<(参考)年代別>



問2 (問1で「全く利用していない」以外を選んだ方がお答えください。)あなたが比較的利用する頻度の高いキャッシュレス決済手段は何ですか。当てはまるものを全て選んでください。

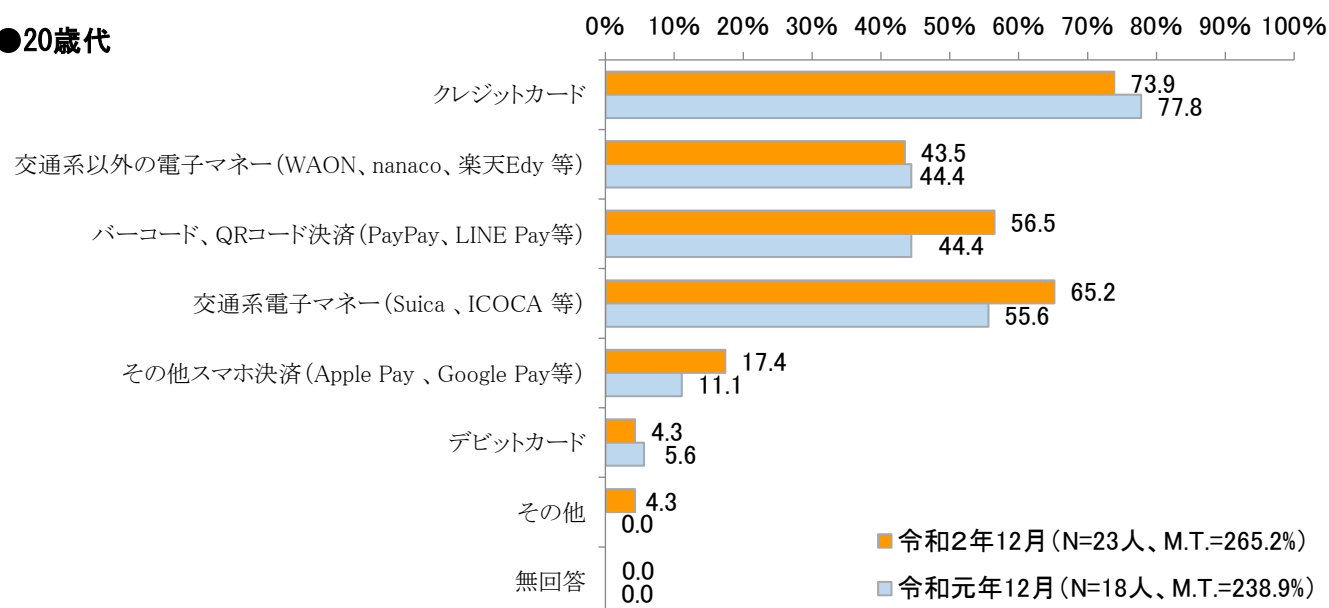


<(参考)利用頻度別>

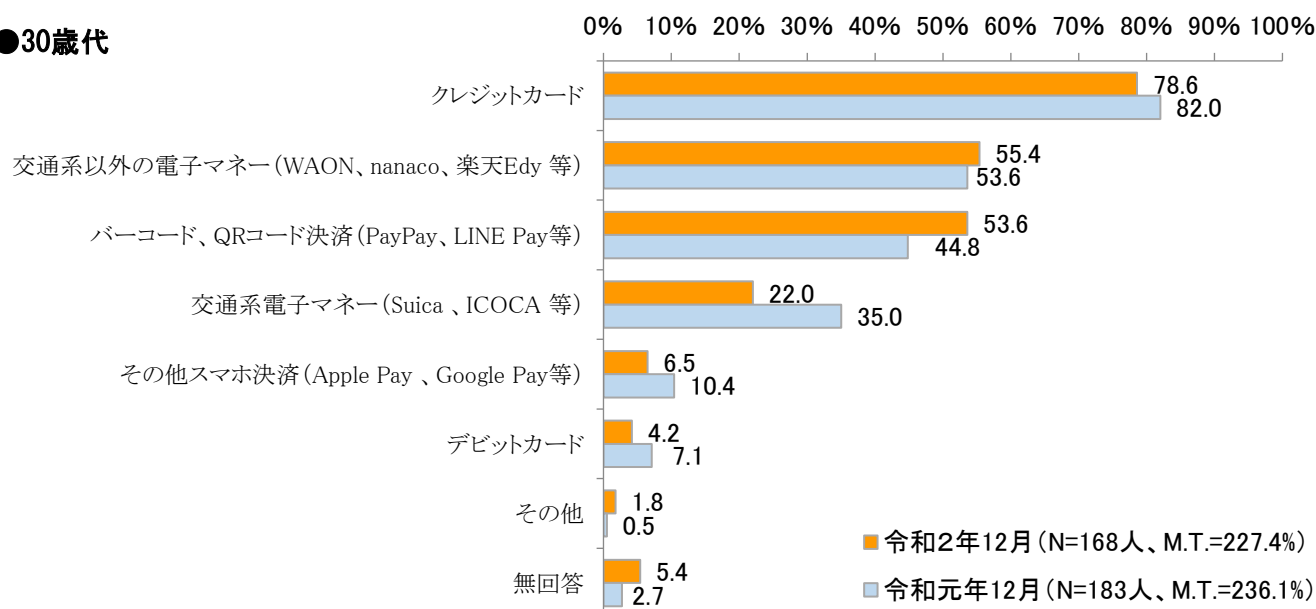


<(参考)年代別>

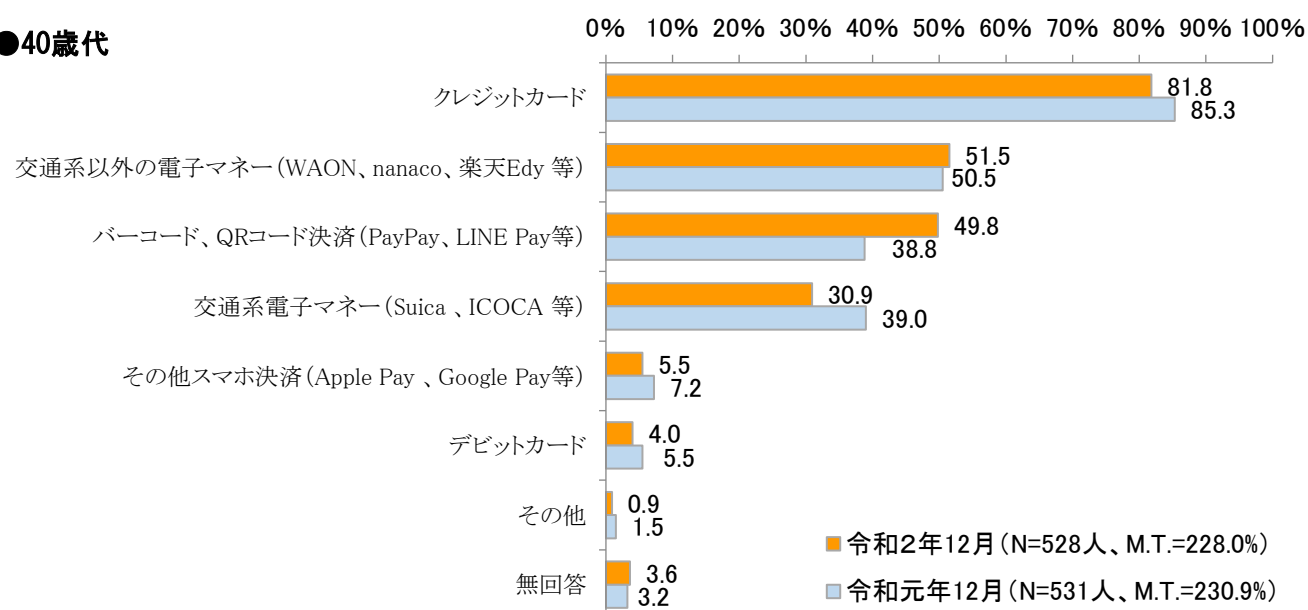
●20歳代



●30歳代

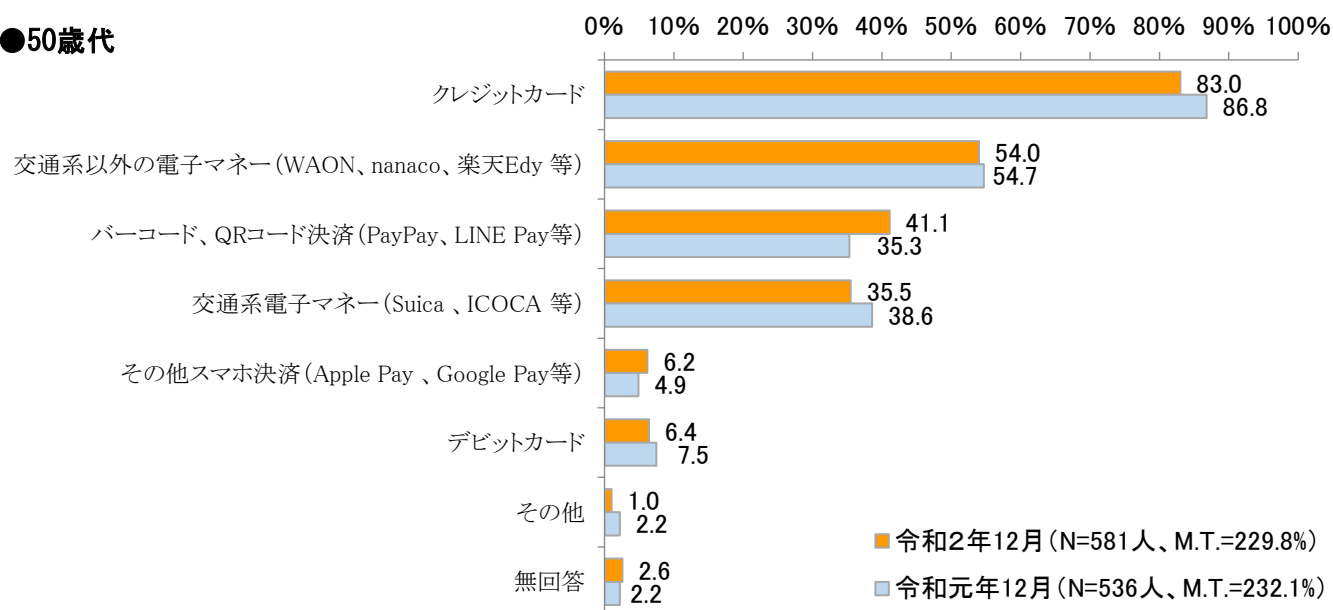


●40歳代

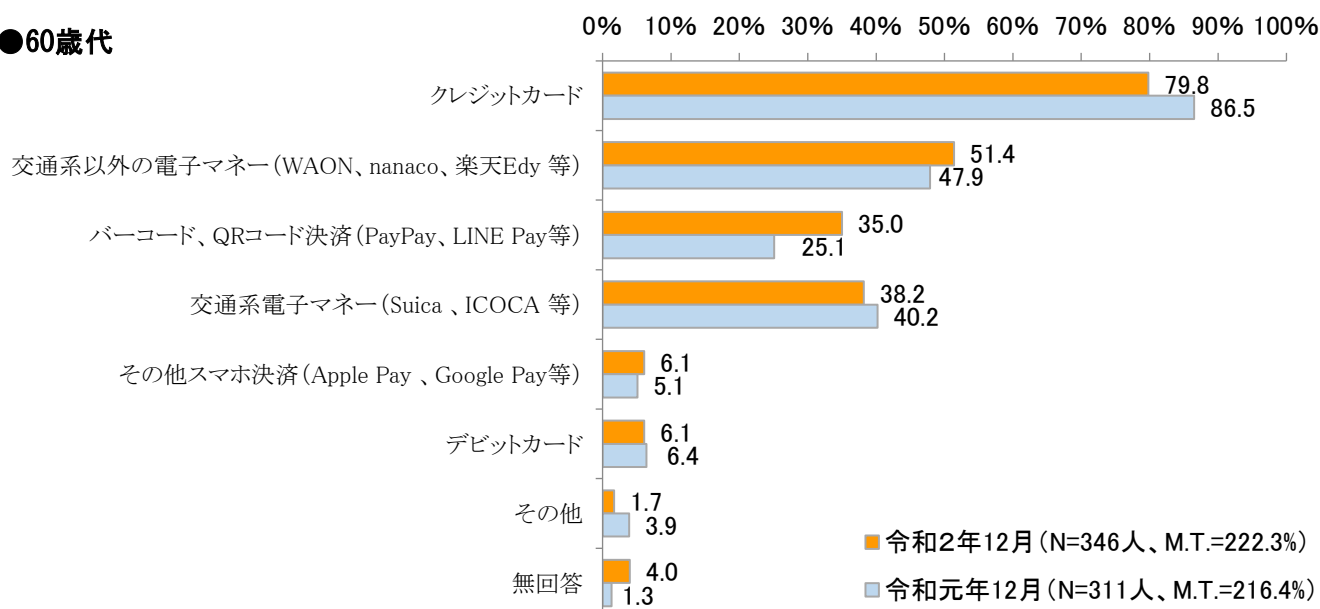


<(参考)年代別>

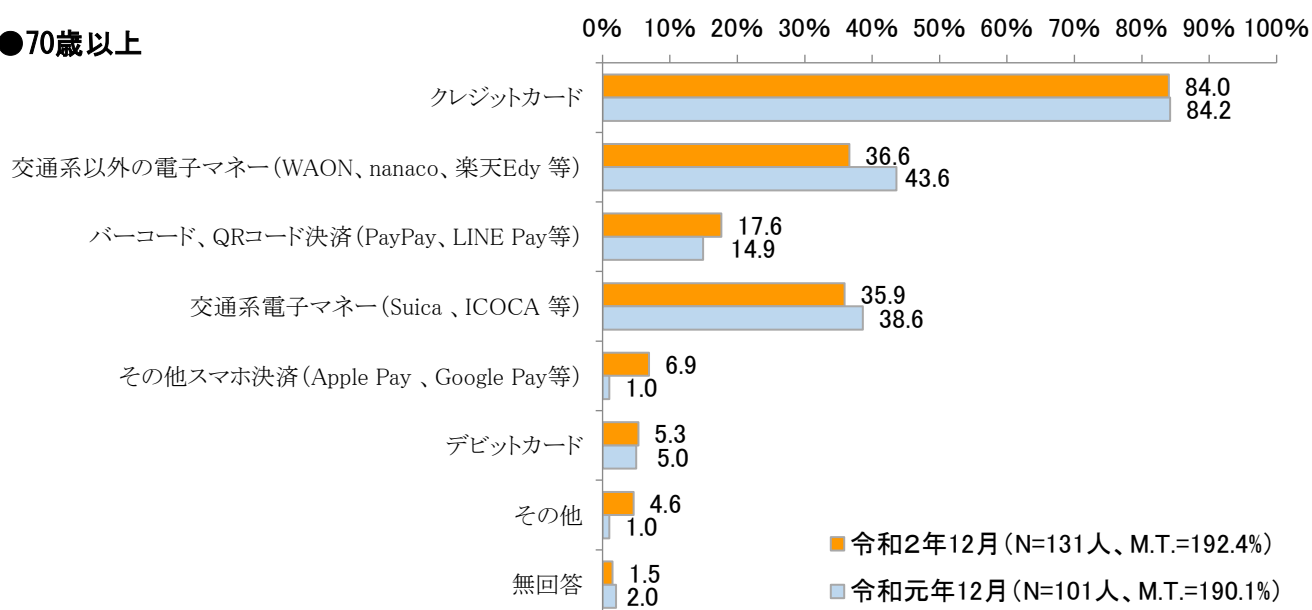
●50歳代



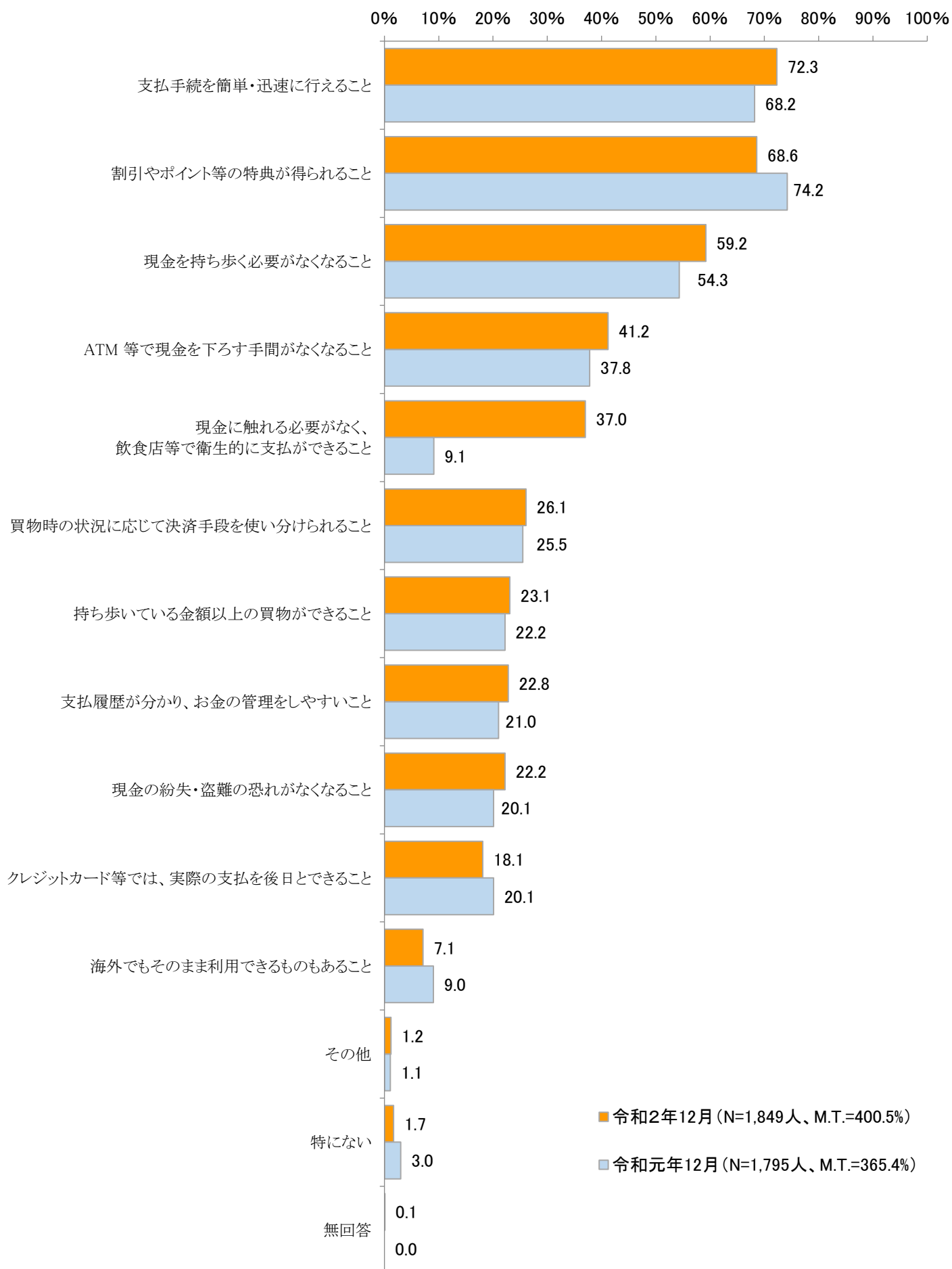
●60歳代



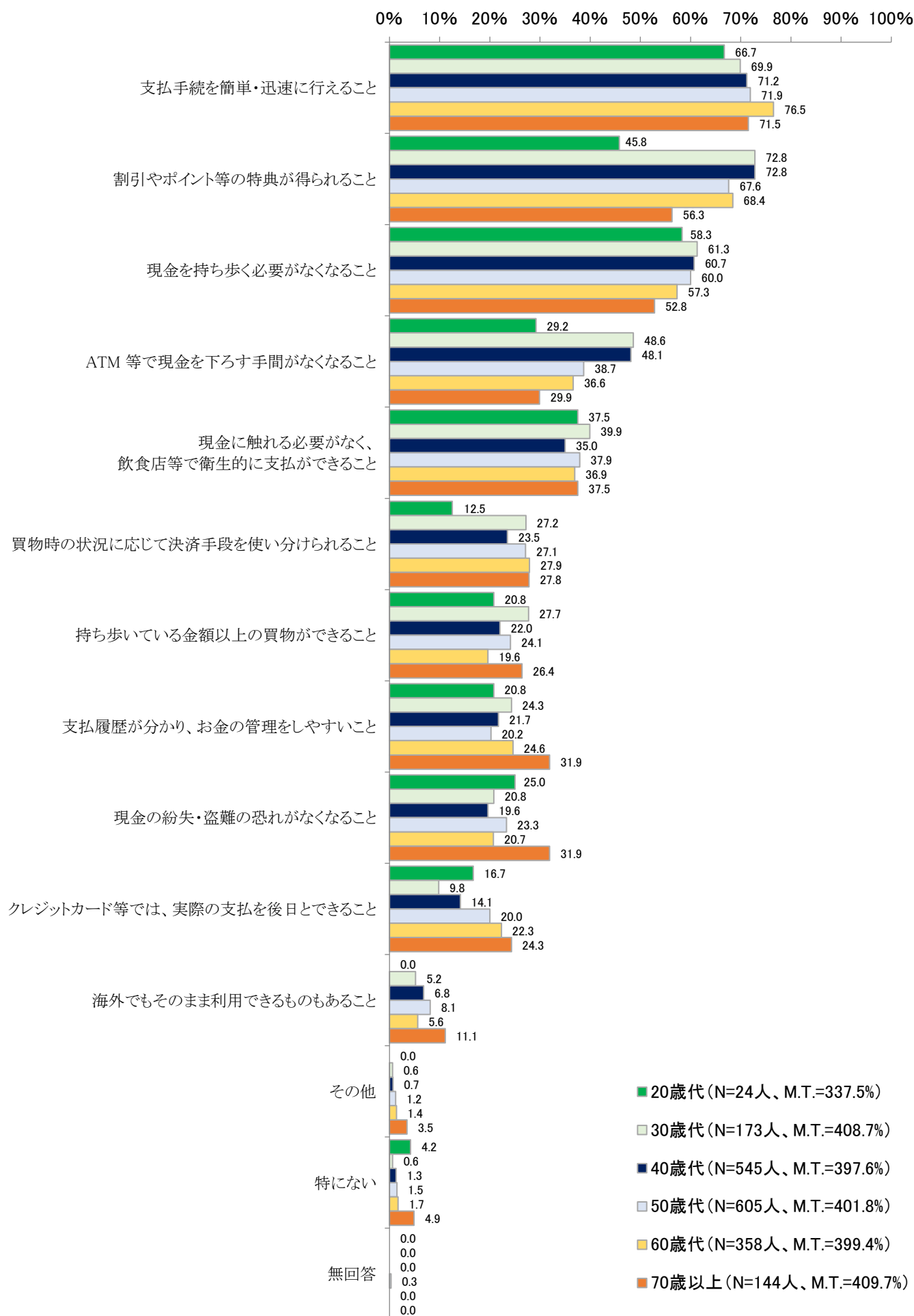
●70歳以上



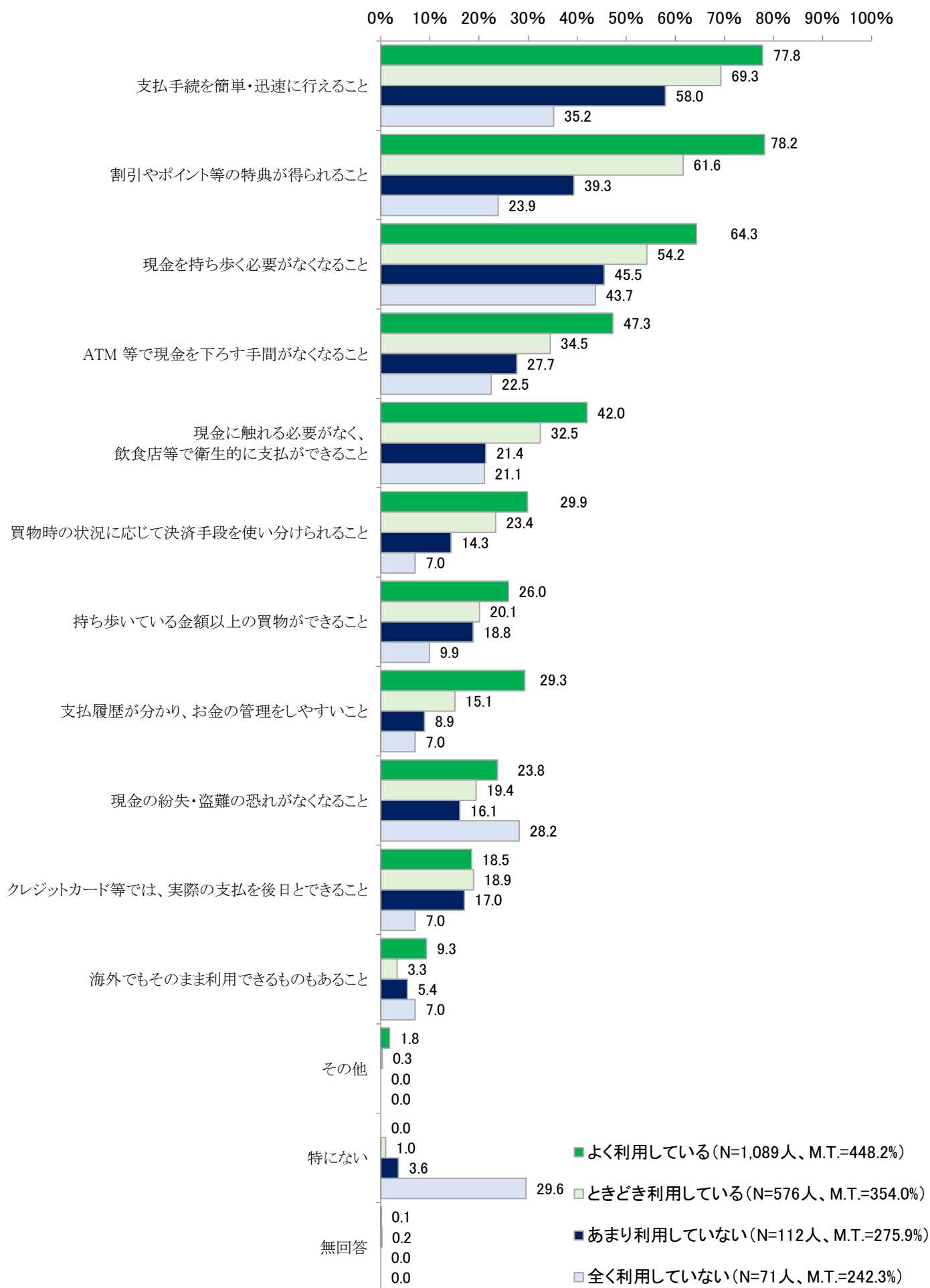
問3 キャッシュレス決済のメリットはどのような点にあると思いますか。現金での決済と比べて特に当てはまるものを全て選んでください。



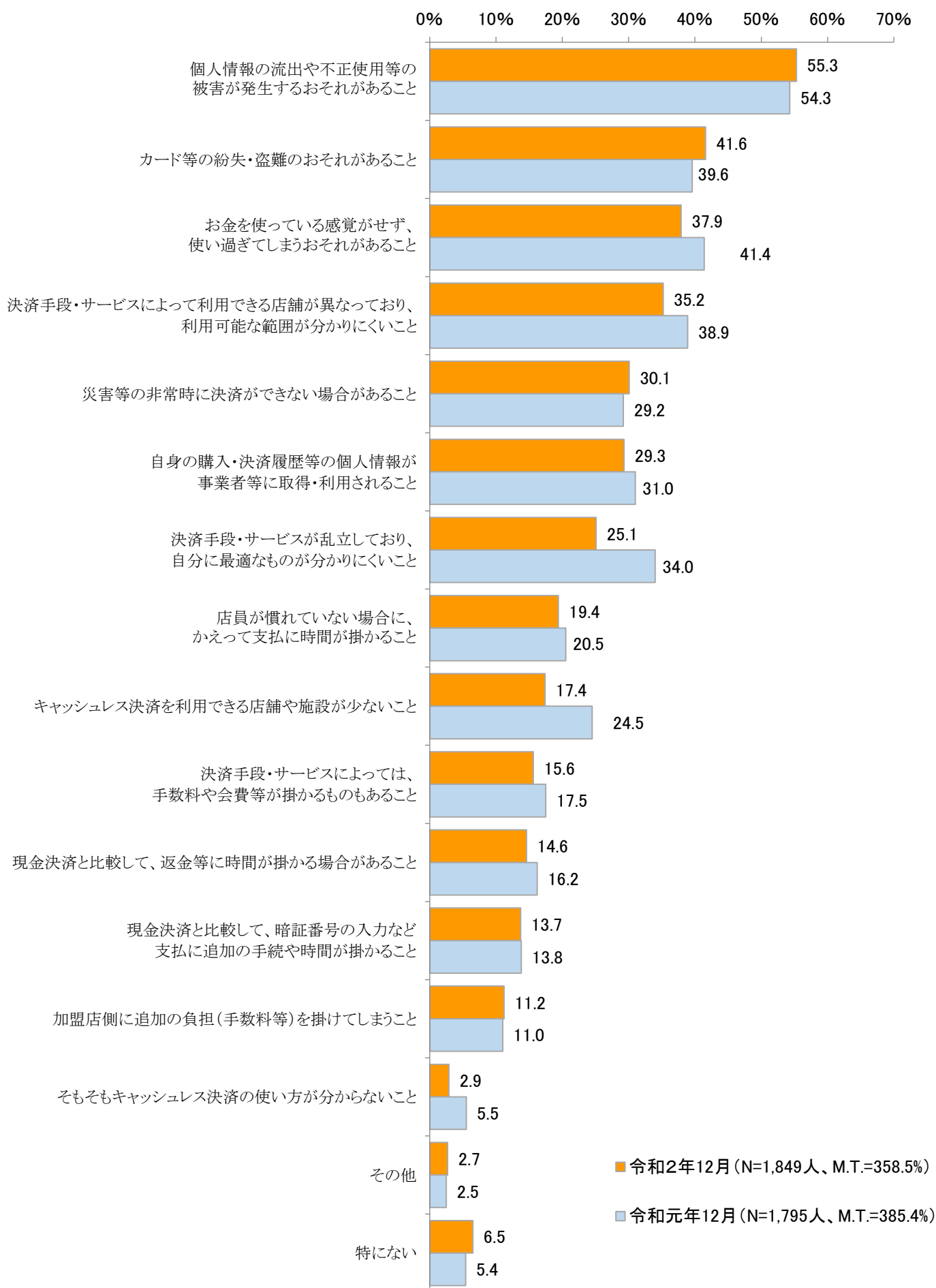
<(参考)年代別>



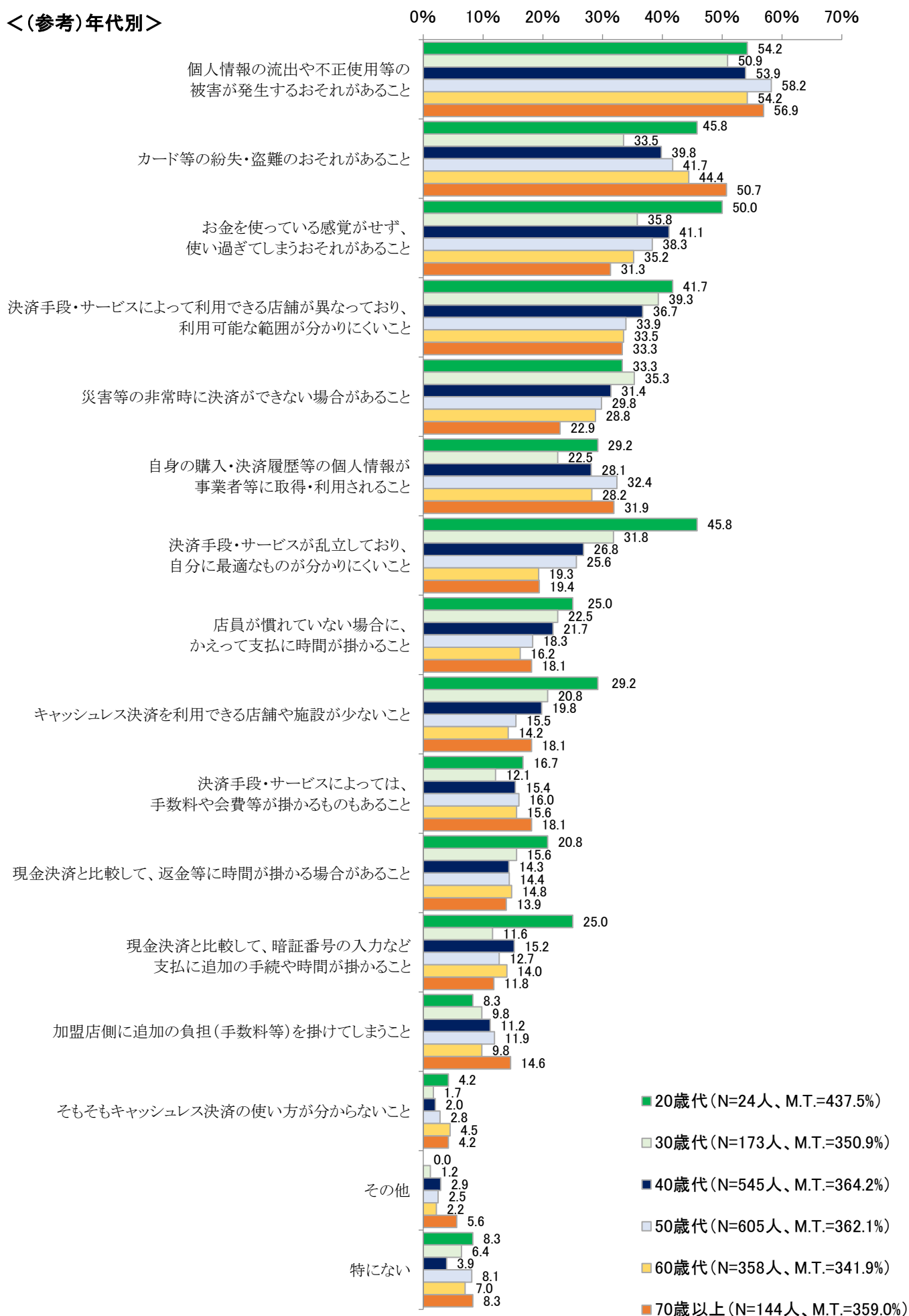
<(参考)利用頻度別>



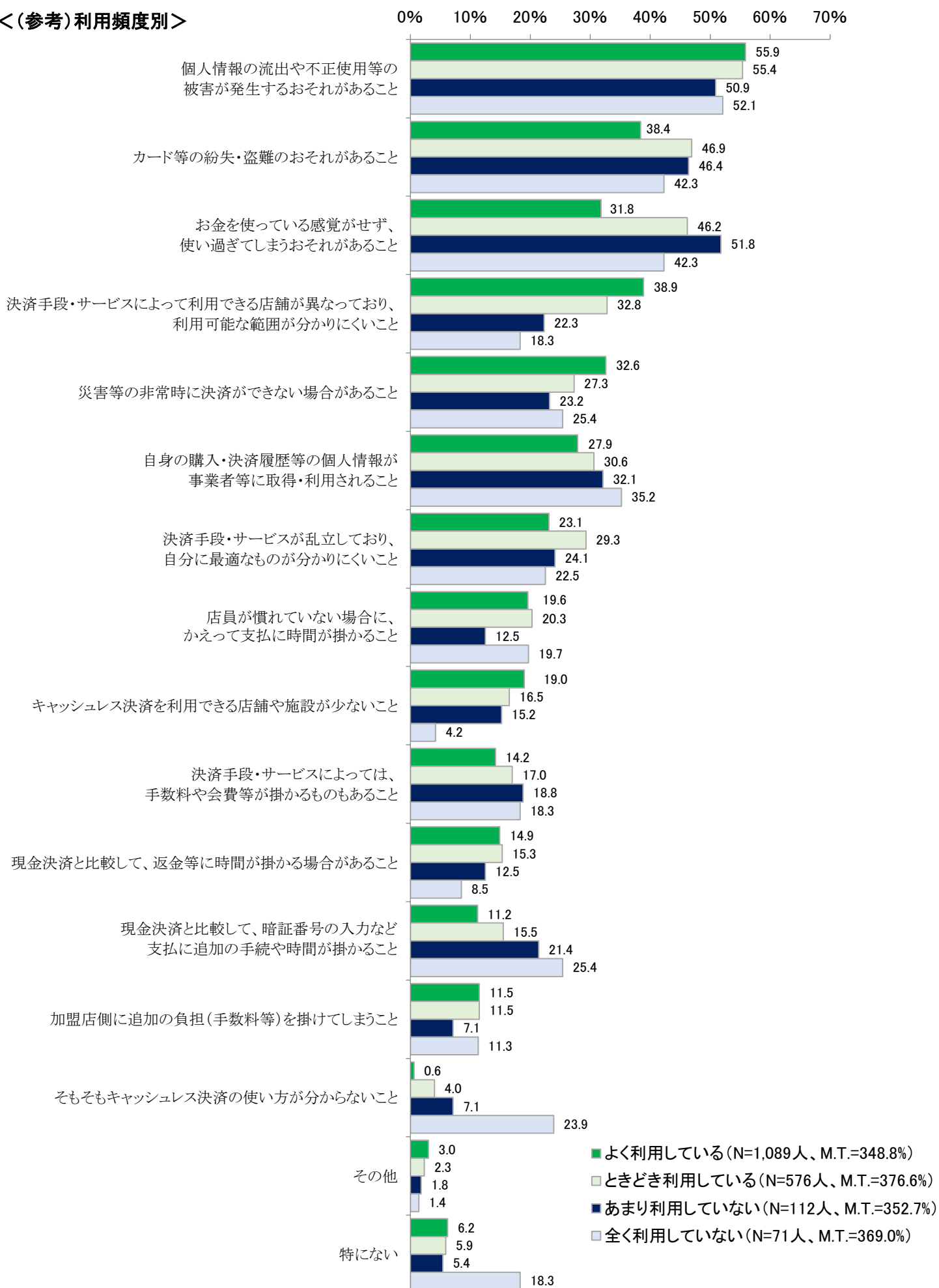
問4 あなたがキャッシュレス決済を利用するに当たって不便に感じていたり、懸念したりしていることは何ですか。
当てはまるものを全て選んでください。



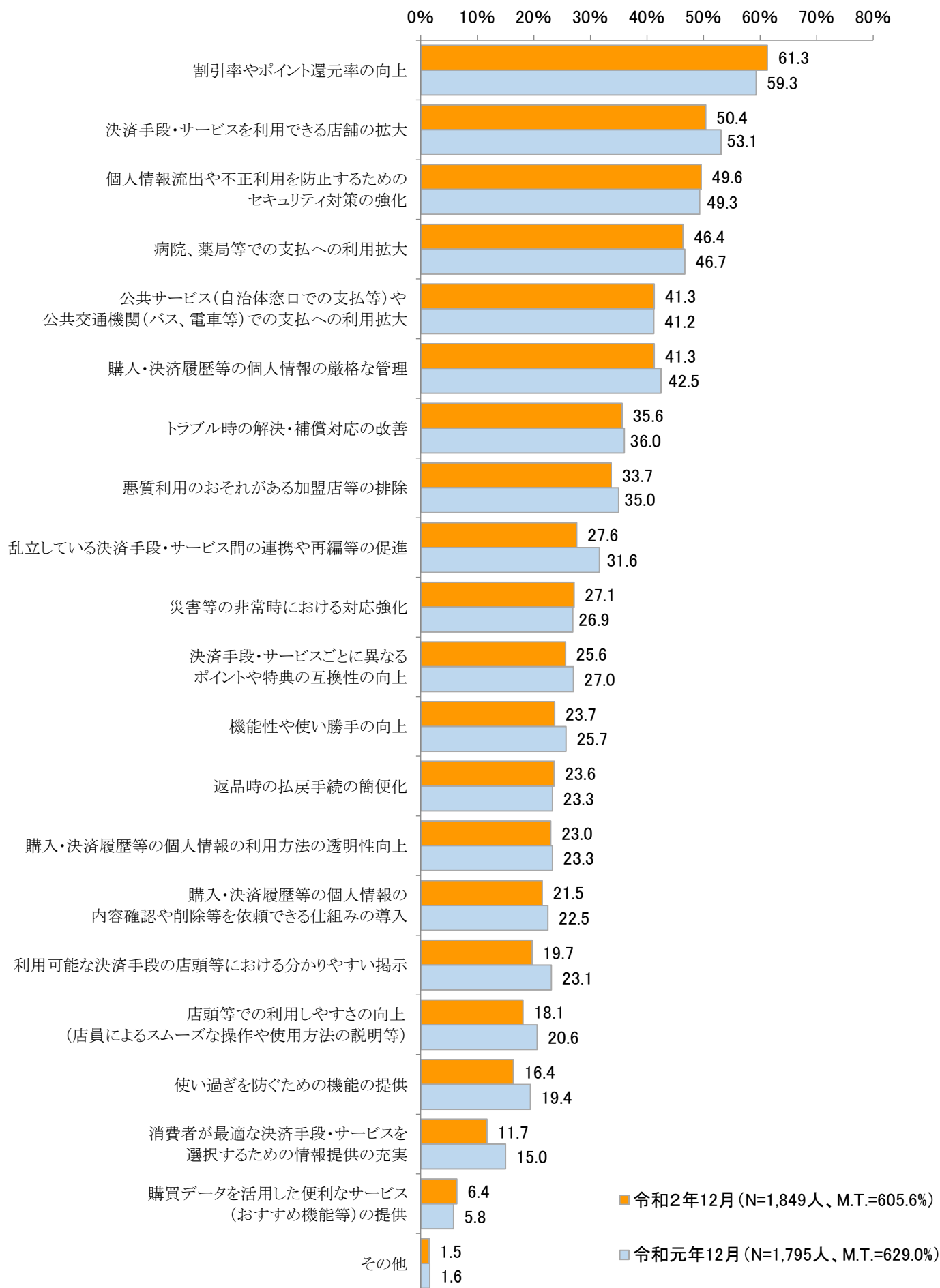
<(参考)年代別>



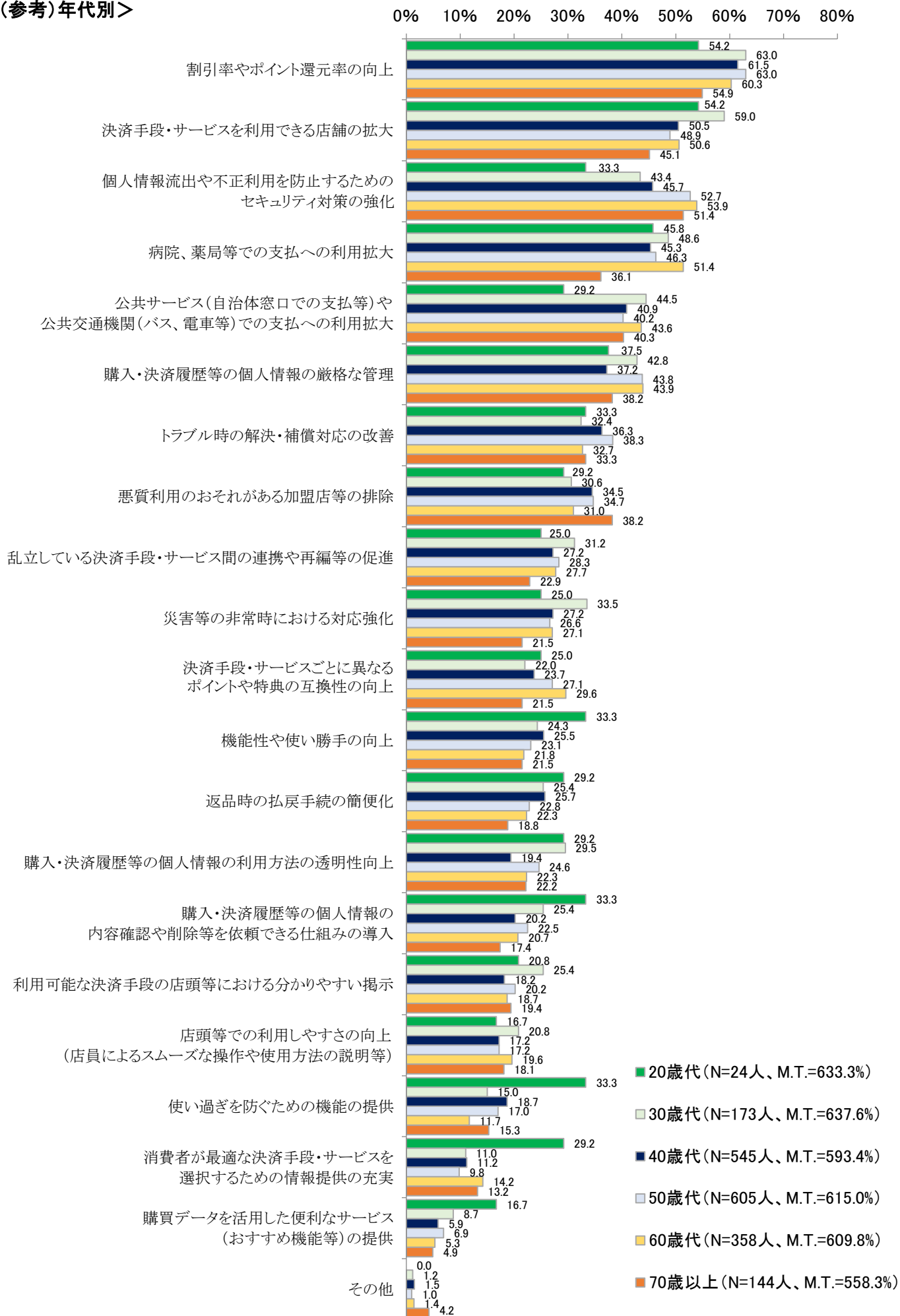
＜(参考)利用頻度別＞



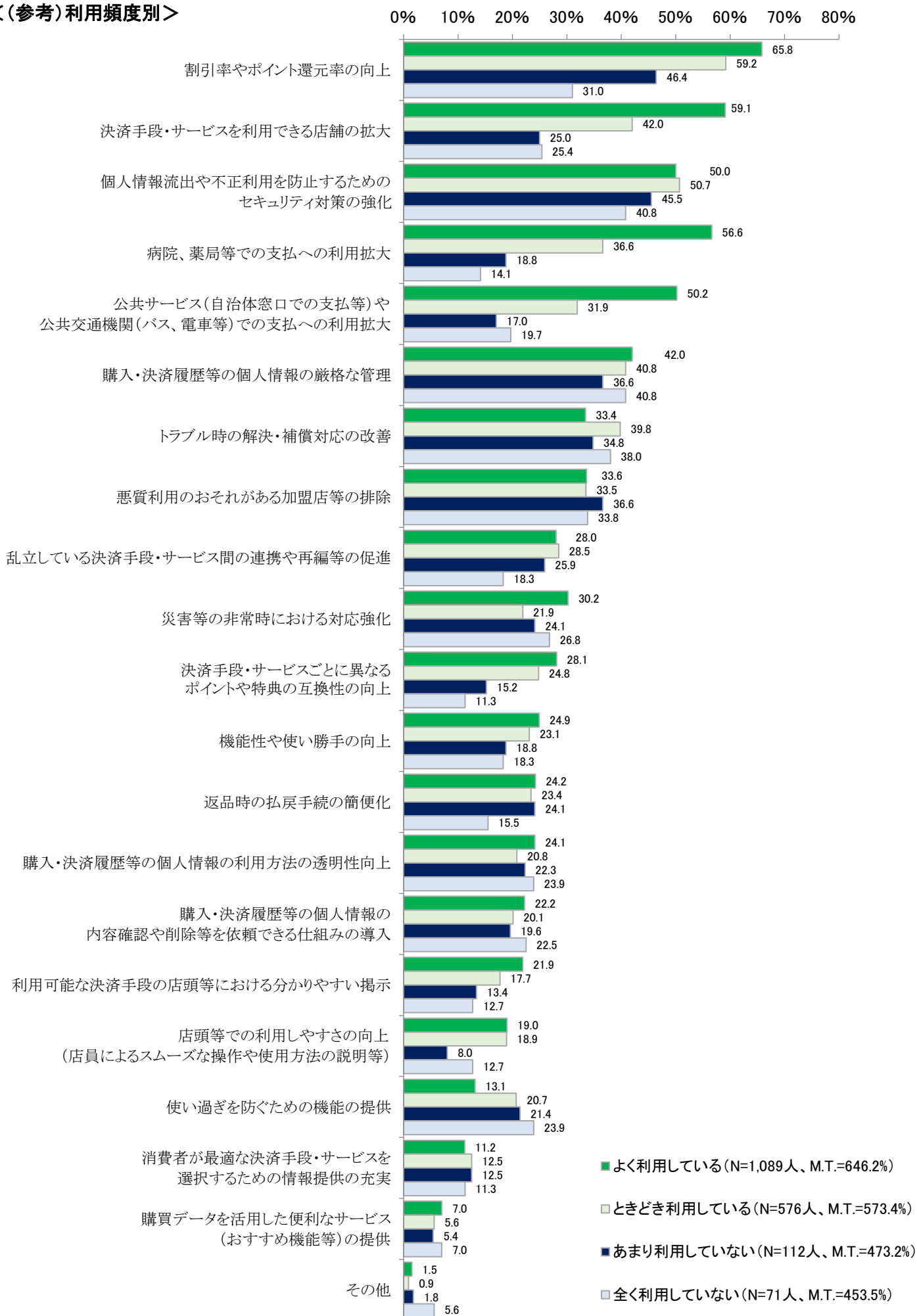
問5 今後、あなたがキャッシュレス決済を利用する上で事業者等に期待することや、こうした点が改善されればより使うようになるのではないかといい点は何か。当てはまるものを全て選んでください。



<(参考)年代別>



＜(参考)利用頻度別＞



2. 12月調査(確報)の回答者の属性

12月調査の回答者数:1,849人

①性別

男性	578人 (31.3%)
女性	1,271人 (68.7%)

②年齢

20～29歳	24人 (1.3%)
30～39歳	173人 (9.4%)
40～49歳	545人 (29.5%)
50～59歳	605人 (32.7%)
60～69歳	358人 (19.4%)
70歳以上	144人 (7.8%)

③職業

正社員	510人 (27.6%)
正社員以外の被雇用者	539人 (29.2%)
会社、団体などの役員	11人 (0.6%)
自営業	72人 (3.9%)
専業の主婦・主夫	527人 (28.5%)
学生	7人 (0.4%)
無職	156人 (8.4%)
その他	27人 (1.5%)

④居住地方

北海道	80人 (4.3%)
東北地方	128人 (6.9%)
関東地方	626人 (33.9%)
北陸甲信越地方	115人 (6.2%)
中部地方	223人 (12.1%)
近畿地方	306人 (16.5%)
中国地方	115人 (6.2%)
四国地方	61人 (3.3%)
九州・沖縄地方	195人 (10.5%)

⑤居住形態

単身	144人 (7.8%)
二人暮らし	622人 (33.6%)
三人暮らし	533人 (28.8%)
四人暮らし	395人 (21.4%)
五人以上	155人 (8.4%)

⑥世帯年収

300万円未満	277人 (15.0%)
300～500万円	492人 (26.6%)
500～700万円	499人 (27.0%)
700～1,000万円	376人 (20.3%)
1,000万円以上	203人 (11.0%)